



新年にあたり、2024年が皆様にとって安らかな年となりますことをお祈り申し上げます。

昨年4月の徳島市議会議員選挙において、厳しい選挙戦を乗り越え、4期目の当選を果たすことができました。また、選挙後に開催された臨時会（5/16）で、第93代の議長に就任いたしました。その職責の重さに身の引き締まる思いであり、公正で円滑な議会運営に努力してまいり所存であります。

社会全体に大きな影響を与えてきた新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが、昨年5月から季節性インフルエンザと同様の「5類」へと引き下げられたことに伴い、停滞していた人の流れもようやく戻りつつあります。

本市においては、人口減少・少子高齢化、南海トラフ巨大地震をはじめ大規模自然災害への防災・減災対策、中心市街地の活性化、子育て環境の充実整備、ごみ焼却施設の整備など、当面する大きな課題に対し、現在取り組んでいるところであります。加えて、コロナ禍での新しい局面に対応し、「デジタル社会」や「脱炭素社会」、多様性を認め合う社会の構築が求められています。

市民の皆様の安全・安心を守るとともに、本市の活力を維持・発展させていくためには、二元代表制の一翼を担う私たち市議会の果たす役割は、これまで以上に重要となっております。そのため、市民の皆様

の負託と信頼に応えるため、これまで積み重ねてきた様々な議会改革を、さらに進めていく必要があります。私も、微力ではありますが、議長として、本議会に課せられた役割が十二分に発揮されるよう、全力で取り組む所存です。

これからも皆様とともに力を合わせ、「希望と安心のまちづくり」をすすめる、子どもから高齢者まで誰もが誇りに思い、愛着がもてる新しい徳島市の実現をめざしてまいります。

引き続きのご指導・ご支援をよろしくお願い申し上げます。



令和5年12月議会で 可決した補正予算

物価高騰の影響を受けた低所得世帯や子育て世帯への支援とともに、学習環境や子育て環境の充実、市民の健康増進のほか、利用者数等の増加による各経費の執行状況に対応した予算を可決しました。



【一般会計補正予算（第6号）】

補正額 **3,507,983千円**
(給与補正 **72,743千円含む**)

物価高騰対策

(1) エネルギー・食料品価格等物価高騰支援給付金事業費 **2,633,520千円**

電力・ガス・エネルギー・食料品価格等の物価高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯(住民税非課税世帯等)に対し、1世帯7万円の給付金(追加分)を支給する。約36,500世帯。

(2) 子育て世帯物価高騰対策支援事業費 **801,720千円**

国が新たな経済対策を決定したことを踏まえ、物価高騰の影響を受けている子育て世帯のさらなる支援を行うため18歳までの子ども1人あたり2万円の支援金(追加分)を支給する。約39,500人。

【一般会計補正予算（第7号）】

補正額 **1,295,315千円**

学習環境・子育て環境の充実

(1) 教育・保育施設等整備費補助 **20,210千円**

市立教育・保育施設の再編計画に基づき、昭和地区における民間認定こども園(定員170人)の整備費の一部を補助する。補助総額404,224千円。

(2) トイレ環境改善事業(債務負担行為)

トイレの洋式化に加え、改修が必要なトイレブースや床、手洗器などの整備を令和8年度までに完了する。

(3) 中学校仮校舎の整備事業(債務負担行為)

計画的に実施している中学校校舎の長寿命化工事を円滑に実施するため、本年度設計中の川内中学校及び国府中学校における工事期間中の学習場所として仮校舎を整備する。

(4) 保育士IJU等就労支援事業(債務負担行為)

保育士確保策であるUIJターン保育士応援事業をさらに拡充し、新たに保育士を目指す社会人や潜在保育士を助成対象とし、保育士確保を促進する。

市民の健康増進等

(1) 障害福祉サービス給付費・特別障害者手当給付費・子ども医療費 **1,008,653千円**

サービス利用者や手当受給者、医療費等の増加に伴い、所要額を増額する。

(2) 予防接種健康被害給付費 **65,281千円**

新型コロナワクチン予防接種による健康被害認定者に対する補償を行う。

(3) 高齢者等定期予防接種費 **59,397千円**

新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行に対応するため、県と連携し、重症化リスクの高い高齢者のインフルエンザ予防接種の自己負担金を従来の半額(800円)とする。



(4) 国民健康保険事業特別会計繰出金

25,275千円

令和6年1月から導入される産前・産後期間の保険料軽減措置や、自治体情報システム標準化に必要なシステム改修に係る経費を繰り出す。

**その他****(1) ふるさと応援寄附金事業費 58,536千円**

ふるさと応援寄附金が見込みを上回る(6億円→7.25億円)ことから、返礼品購入費等の増額を行う。

(2) 中小企業事業継続支援事業費 3,900千円

事業継続に取り組む中小企業を支援するため、セーフティネット保証の認定を受けた事業者のうち、直近の売上高が対象月と比較して20%以上減少した事業者に10万円の支援金を支給する。

(3) 議会デジタル化推進事業費 2,513千円

徳島市議会のペーパーレス化実現のため、議場等のWi-Fi環境の整備等を行う。

(4) オストメイトトイレ整備事業費 800千円

大規模災害時に一時避難先へ避難した要配慮者が利用できるよう、災害用オストメイトトイレの備蓄を行う。

(5) その他 50,750千円

法令の改正に伴い戸籍附票システムを改修するとともに、経費の増加に伴い(仮称)危機管理センター設計費及び川内地区基盤整備促進事業の増額のほか、旧眉山パークウェイ管理事務所を解体する。

国に対して要望活動を実施 (徳島県内議会3団体)

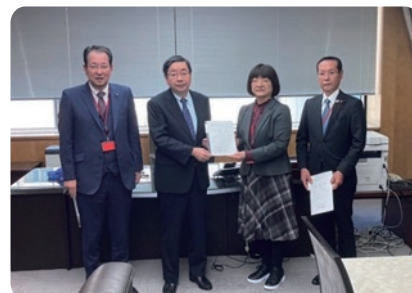
徳島県内議会3団体が11月22日、国に要望活動を行いました。県議会の岡田議長、県町村議会会長の春田会長、私は県市議会議長会会長として出席。国土交通省道路局次長とは「高規格道路ネットワークの整備促進について」、国土交通省鉄道局長とは「鉄道ネットワークの維持・存続について」、総務省事務次官には「参議院議員選挙における合区解消について」「地方財政の充実・強化について」それぞれ要望書を提出し、要望事項の説明と意見を申し上げてきました。



国土交通省鉄道局長に要望活動



国土交通省道路局次長に要望活動



総務省事務次官に要望書を提出



当選確定後のお礼のあいさつ(4月23日)



議長就任あいさつ(5月16日)



ヒロシマ被爆アオギリⅡ世 平和記念植樹
セレモニー(5月21日・とくしま動物園)



徳島市子ども議会(8月3・8・16日)



阿波おどり開会式(8月12日・藍場浜)



市議会議長就任祝賀会
(11月3日・グランヴィリオホテル)



フレッセ市連合会で住宅リフォーム助成制度の
拡充等を内藤市長に要請(12月27日)



徳島市政発展のため、
皆さまのご意見ご要望を
お聞かせください